

『就活スキルは異世界を制す』

ビジネスフレームワークによる王国の最適化プロセス

SYSTEM STATUS:
REALITY INTERFACE ACTIVE.
BUSINESS FRAMEWORK 'EMPT ANALYSIS' INITIATED.
CRITICAL: BREAKS FANTASY CHAINS.
DATA FLOW: OPTIMAL.

『就活スキルは異世界を制す』

ビジネスフレームワークによる王国の最適化プロセス

「…私のスキルで、
この世界を再構築する！」

剣と魔法の時代は終わった。
これからは「情報整理」と「交渉」の時代だ。

富山の冬の風は、
校舎の角をなめるように
吹き抜けていた。

ビット太郎。就活生。
就れた黒髪、
乱れた黒髪、
ブレない中の矢印。

「……」どこだよ。
俺、面接練習中だった
たはずじゃ……」

ビジネスモデル分析：差別化要因

——契約せよ。名を示せ。
市場を制せよ。

「ここは王国。
王の表ではなく、
裏面——」

「取引が魔法より
強い場所だ」

「契約、ですよね。
なら、条件”を
出しててください。」

「相手を潰すより、
合意できる形に
組み替えましょう」

「儀札剣舞の『勝ち筋』が全て。剣術で勝てなければ、あなたは奴隷紋を刻まれる」



連携



[Target: 腰の回転軸 / 連携の要]

——やられる前に見える化。

「行動を『分解』します。リソース配分とボトルネック解析。……『握手』を『斬撃』に変換します」





「いま！
支点を失った！」

[同期切断:慣性による連鎖崩壊]



「市場は一つ。
敵の供給ラインも一つ。
なら、回避ではなく、吸収する」

**損益分岐防御:
衝撃を自分の損にしない魔法**

組織化のコンサルティング業務

~~永遠の服従~~

帰還の鍵と、裏面から表面へ
の通行証を対価とする

「お前は剣で勝つより、取引で勝つタイプだ。」



「条項の不均衡、リスク配分の偏り……」

この契約、
「つまり——
相手が得る上に、
俺が払うだけ。
成立してない。
なら修正します」

「怖いなら、
整えればいい！」

感情変換エンジン

恐怖

安心

信頼

「これは採用面接の逆です。
相手の不安を減らし、
選択を自分に寄せる。
ボトルネック、ここだ！」

異世界で得た知恵を胸に、
明るい未来の設計図を
描き始める。

俺、就活生ですけど……
逃げるために戦ってる
わけじゃない。
前に進むためです

王国の裏面を
揺らしたのはお前か。
ビット太郎——

その名は契約に
刻む価値がある

異世界主人公パラダイムシフト



従来の勇者

武器

聖剣・規格外の魔力

戦闘スタイル

物理的破壊・圧倒

目的

魔王討伐・世界救済

魔法の正体

才能・血統

就活生 ビット太郎

ビジネスフレームワーク・情報整理

ボトルネック解析・損益分岐防御

対等な契約の締結・
元の世界での内定獲得

リスク管理と相手の行動変容

王国の裏面

強者による
一方的な搾取

不均衡な奴隷契約

恐怖を燃料
料とする魔導

構造は全く同じである

現代の ブラック企業

不安を煽る
採用構造

リスク配分の
偏った雇用

やりがい搾取

異世界の闇も、現代の就活も、本質は「契約と搾取のシステム」に過ぎない。これを打ち破るのは力ではなく——
「情報の整理と交渉(ビジネススキル)こそが、最強の魔法である」